

編集後記

生活科学研究所紀要「生活科学研究」第39集には、25編の論文と7編の研究ノートの計32編を掲載することができました。執筆者の方々ならびに印刷に携わってくださった方々他、ご協力くださった皆様に深く感謝申し上げます。

さて、2016年度の本刊から投稿規程および論文執筆・投稿要領が変更されました。新しい規程の下で戸惑われた執筆者の方もいらしたかと思います。また、論文の形式や枚数の制限等で投稿者のご希望に沿えなかった点もありましたし、細かな修正をお願いしたケースもありました。さらには、編集委員会からの連絡が不行き届きだった点もあり、この場を借りてお詫び申し上げます。今後も引き続き新規程の下での投稿をお願いしますが、特にページ枚数の厳守や締切日時の厳守については、費用と時間の問題において紀要の発行そのものに関わる部分であり、投稿者の皆様にはぜひご協力いただきたくお願いいたします。

最後になりますが、本刊においても様々な分野からのご投稿をいただき、生活科学の研究領域の間口の広さ、懐の深さには驚嘆するばかりです。今後も「生活科学研究」は、古い様式にとらわれず、より一層の質の向上を目指していく所存ですので、ご協力の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

生活科学研究所 研究部主任 鎌田 晶子